

●●●グループホーム個別情報●●●

※掲載されております情報につきまして不明な点等ございましたら、直接ホームにご確認ください。

平成18年10月1日現在

1. 基本情報

グループホーム名	グループホーム あすなろ	所在地	〒696-0313 邑智郡邑南町山田76-2
開設年月日	平成16年2月23日	事業主体	医療法人 徳祐会
代表者	理事長 三上 厳信	管理者	井上 アヤ子
電話番号	0855-83-0321	FAX番号	0855-83-0288
E-mailアドレス		ホームページ	
協力(提携)医療機関	三上医院	ユニット数と利用定員	2 ユニット 利用定員 18名
		現在入居者数	18名

<近隣図>



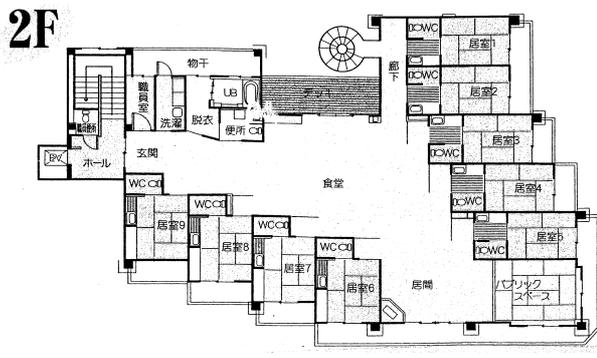
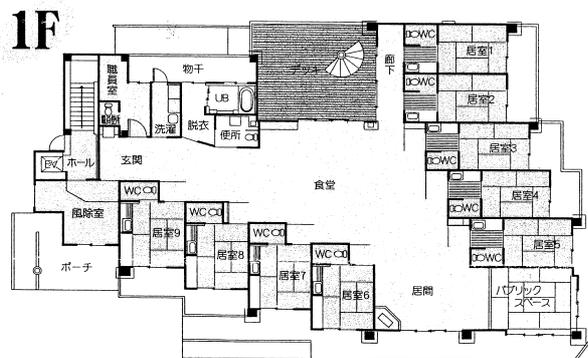
<建物の概観>



2. 事業の目的及び運営の方針

痴呆によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで、食事、入浴、排泄の日常生活の世話及び日常生活の中での心身の機能訓練を行う事により、安心と尊厳のある生活を可能な限り自立して営む事ができるよう支援する事を目的とする。

3. 平面図



4. 建物の概要

建物の形態	基礎鉄骨木造造り 2階建ての1、2階部分		
建物の構造	<input type="checkbox"/> 単独型 <input type="checkbox"/> 併設型		
広さ	敷地面積 654.27 m ²	延床面積 720.00 m ²	
	1室あたりの居室面積 13.31 ~ 13.94 m ²		
二人部屋の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

5. 利用料等

介護保険 1割負担分			
介護度区分	1日	医療連携体制加算	月30日
要支援 2	831 円	—	24,930 円
要介護 1	831 円		24,930 円
要介護 2	848 円		25,440 円
要介護 3	865 円		25,950 円
要介護 4	882 円		26,460 円
要介護 5	900 円		27,000 円

※入所30日間は別途初期加算1日30円必要

保証金(入居一時金)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 100000 円 ・ <input type="checkbox"/> 無
保証金有の場合の償却の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 5 年 ・ <input type="checkbox"/> 無

介護保険外 諸経費(標準)		
家賃	1月	40,000 円
食費	1日	1,100 円
理美容代		実費
おむつ代、廃棄料		実費
日常生活用品代		実費
教養娯楽・行事代		実費

6. 職員の概要

(あすなる1丁目)

総数	7 名 (内訳) 常勤 専任 6 名 } 常勤換算 6.70 名 兼任 1 名 } 非常勤 専任 1 名 } ※職員の勤務時間を1週間あたり40時間とした場合の常勤換算数 ※職員の1週間の勤務延時間数 268 時間の場合 268 時間÷40時間=常勤換算数 6.70 名
夜間体制	<input type="checkbox"/> 専任 <input checked="" type="checkbox"/> 兼任(兼任の施設等 あすなる2F) <input checked="" type="checkbox"/> 夜勤 1 名 <input type="checkbox"/> 宿直
管理者	<input type="checkbox"/> 専任 <input checked="" type="checkbox"/> 兼任(兼任の施設等 あすなる2F) 資格 看護師、介護支援専門員 認知症高齢者のケアの経験年数 10 年 3 ヶ月 認知症介護に関する研修の受講歴 ●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修) ・実践者研修(旧基礎課程) <input checked="" type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ・実践リーダー研修(旧専門課程) <input type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ●認知症対応型サービス事業者管理研修 <input type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ●認知症高齢者グループホーム管理者研修 <input checked="" type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ●上記の研修の他に受講した研修名 なし
計画作成担当者 氏名(井上 アヤ子)	資格 看護師、介護支援専門員 認知症高齢者のケアの経験年数 10 年 3 ヶ月 認知症介護に関する研修の受講歴 ●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修) ・実践者研修(旧基礎課程) <input checked="" type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ・実践リーダー研修(旧専門課程) <input type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ●上記の研修の他に受講した研修名 なし
その他職員	資格 介護福祉士 1 名 看護師 名 その他 ヘルパー2級等 5 名 認知症介護に関する研修の受講歴 ●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修) ・実践者研修(旧基礎課程) 受講済者 名 ・実践リーダー研修(旧専門課程) 受講済者 名 ●上記の研修の他に受講した研修名 なし
(再掲) ホーム長 ※注 氏名()	資格 特になし 認知症高齢者のケアの経験年数 認知症介護に関する研修の受講歴 ●認知症介護実践研修(旧痴呆介護実務者研修) ・実践者研修(旧基礎課程) <input type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ・実践リーダー研修(旧専門課程) <input type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講 ●上記の研修の他に受講した研修名 なし

※「ホーム長」とは、グループホームの中で介護従事者に対する指揮命令権を管理者について有する者を定めている場合にその者を指します。(定めていない場合は記載の必要なし)

7. 入居(者)の概要

現在の入居者の状態	入居人数 18名 ・内訳 男性 4名 女性 14名
	要介護1 3名 要介護2 8名
	要介護3 6名 要介護4 1名
	要介護5 0名
	平均年齢 86.7歳 (最低 68歳 最高 96歳)
入居にあたっての条件	①要介護者であって痴呆の状態にある方で少人数による共同生活を営む事に支障のない方。 ②主治医の診断書等により痴呆の状態にある方で自立した生活が困難な方。
退居にあたっての条件	①入院治療が必要と診断された場合。 ②上記①に該当しなくなった場合。

8. ホームの1日の流れ

(あすなろ1丁目、あすなろ2丁目)

6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00	
起床	朝食		洗面	掃除 お茶		昼食	散歩	買物	お茶	入浴		夕食		就寝					

9. 入院した場合の対応について

入院等による入居継続の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 入居継続可 → ・入居継続可能期間 (約1ヶ月) ・入院中、ホームに支払う費用 <input checked="" type="checkbox"/> 家賃 <input type="checkbox"/> その他費用 <input type="checkbox"/> 無し
	<input type="checkbox"/> 退居

10. 「ターミナルケア」の実施について

ターミナルケアの実施	<input type="checkbox"/> 実施可能 <input type="checkbox"/> 実施不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 要相談
------------	--

11. 個人情報(プライバシー)保護に関する取り組み

プライバシー保護に関する 規程・マニュアル等の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (⇒今後の策定の予定 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)
------------------------------	--

12. その他

家族の面会時間の設定の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
入居者家族会の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (⇒今後の策定の予定 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)
ホームと地域との関係や ホーム機能の地域への 還元の取り組み(方針)	地域住民との関りについては公民館が、すぐ隣に位置しているために公民館行事に参加させていただいています。つい先日も天気の良い日、地域の老人会が公民館の草取り及び庭木の手入れをされ入居者とホームの職員とで参加させていただきました。草取りをしながら地域の人と楽しく語り合いなごやかな時間でした。昼食はお弁当をいただきいっしょに軽スポーツを楽しみました。また、地区の敬老会に招待いただき折詰弁当をいただきながら地域の人達の踊りや保育園児の合奏などとても楽しいひとときでした。保育園の皆様との交流は干し柿作りをいっしょにしました。次は保育園の学習発表会に招待されています。皆様とても楽しみにしています。 以上のようなことを継続して行こうと思っています。これからも地域の中に出かけて行きホームにも沢山の人がきていただき、地域の中にあつて、地域と共に生活出来ることを願って頑張っていこうと思います。